



JPI催しのご案内

2026
4

公益社団法人日本包装技術協会

— 2026年度の本催しについて —

2026年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日 時	①令和8年4月3日(金)	14:00～15:30
	②令和8年4月15日(水)	13:30～15:30
	③令和8年4月24日(金)	15:00～17:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①令和8年4月3日(金) 14:00～15:30 JPI西日本支部主催

【テーマ】環境配慮を目指した新たなプラスチック成形プロセスと機能化

これからのプラスチック製品には、高耐久性・長寿命とともにリサイクル性が求められる。特に後者に関しては、これまでは高分子鎖の破断に伴う化学劣化が廃棄プラスチックには生じているために物性が大きく低下していると考えられてきたため、ほとんど研究はなされてなかった。一方我々は、2010年代に物性低下原因が強いせん断流動を伴う成形プロセスにより引き起こされた物理劣化であることを見出し、「物理劣化・物理再生理論」を構築した。さらに物性を高度に再生できる成形プロセスを考案し、製品化を行った。またこの成形プロセスは、物性再生だけでなく、高耐久性・長寿命化にも効果があることを見出している。講演ではこの理論の基礎と応用した成形プロセスについて述べるとともに、現在取り組んでいる汚水浄化に適用できるプラスチックの表面機能化についても紹介する。

【講 師】福岡大学名誉教授・広島大学客員教授 工学博士

八 尾 滋 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までお願いいたします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関する資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

②令和8年4月15日(水) 13:30~15:30

JPI関西支部主催

【テーマ】段ボール製耐水パレットをはじめとする開発事例

段ボール製耐水パレットは、軽量かつ水に強い段ボールパレットの実現を目的に開発いたしました。段ボールでありながら水に強く、急な雨や冷蔵庫の出し入れ時の結露発生条件下でも十分に強度を保ちます。また、段ボールであるがゆえに、加工が容易で印刷することも可能です。

軽さ・強さ・使いやすさをあわせ持つ「段ボール製耐水パレット」、輸出などのワンウェイ輸送に活用でき、効率化や輸出先での環境問題解決に適しております。まずは桁部分の部材販売展開を企画しております。このほか、機能性段ボールの採用事例をいくつか紹介します。

【講師】株式会社 アイザック 開発室 参与
西日本営業部 営業一課 係長

砂田 豊氏
滝沢 克也氏

③令和8年4月24日(金) 15:00~17:00

JPI本部主催

【テーマ】人間生活工学が導く、人にやさしい容器包装

容器包装においても人にやさしいことが求められています。人にやさしい容器包装は健康経営やエシカル消費の実現にも深くかかわっています。人にやさしい容器包装のためには、関係する人々の特性を理解し、利用場面を想定することが重要です。本講演では、さまざまなデータから見えてくる人間特性と、それを設計につなげる方法論（人間生活工学）をご紹介します。また最近の各業界の取り組み事例もご紹介します。

【講師】一般社団法人 人間生活工学研究センター 事務局長

畠中 順子氏

JAPAN PACKAGING CONTEST 2026TH 48th

出展作品募集のご案内

2026日本パッケージングコンテスト

主催  公益社団法人日本包装技術協会(第48回)

後援
(申請予定)

経済産業省、日本商工会議所、日本貿易振興機構(ジェトロ)、
公益財団法人日本生産性本部、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、
公益社団法人日本マーケティング協会、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会、
公益財団法人共用品推進機構、世界包装機構、アジア包装連盟

6大特色

- 1. 優秀の目印はGPマークで  GOOD PACKAGING**
本コンテストは、日本のパッケージ技術の最高水準を決定するものです。材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデア等あらゆる機能からみて年間の優秀作品(グッドパッケージング賞)を選定するもので、最高賞のジャパンスター賞をはじめ入賞作品にはすべて優秀の証として、GPマークの使用が認められます。
- 2. 最優秀作品に 経済産業大臣賞を授与(交付予定)**
入賞作品のうち、最優秀作品には経済産業大臣賞(交付予定)が授与される他、脱炭素成長型経済構造移行推進審議官賞(交付予定)や経済産業省製造産業局長賞(交付予定)等が優秀作品に授与され、本年度の最優秀パッケージとして国内外に広く紹介されます。
- 3. パッケージデザインからロジスティクスまで**
本コンテストは、個装から外装まで、すなわち生活者包装、輸送包装等、包装の全てを網羅しています。「デザインからロジスティクスまで」これは本コンテストの最大の特色です。
- 4. 環境問題・CO₂削減に対応した適正包装の 特に優れた実例を!**
環境問題、生活者のための包装を意図し、機能を満たし、かつ包装の容積、重量、コストを軽減すると共に省資源化、省力化の要請に応じた商品別適正包装の実例で特に優れたもの、改善努力の著しいもの、また、これらの条件に加えて、輸送の分野においては、物的流通の近代化に寄与するためのシステム志向も重視されます。
- 5. 入賞作品を一般公開**
入賞作品は、10月に開催致します展示会、TOKYO PACK 2026の“2026グッドパッケージング展”への出品資格が与えられ、一般公開されます。また、海外展示会の特設コーナーでの展示も可能となります。
- 6. 世界の檜舞台へ“ワールドスターコンテスト”**
日本パッケージングコンテストに入賞した作品は、ワールドスターコンテスト(毎年開催、主催:世界包装機構)アジアスター(毎年開催、主催:アジア包装連盟)への出品資格が与えられ、ワールドスターを目指して世界各国からの作品と競い合います。

詳細は弊会ホームページをご覧ください。